

平成27年3月19日

保護者様

京都市立明徳小学校

校長 西川 聖子

平成26年度 後期 学校評価アンケート結果報告

春寒しだいに緩む頃となりました。保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。本年度も本校教育推進のため、何かとご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、後期の学校評価アンケートの結果をまとめましたので、ご報告させていただきます。「重要度が高く、実現度が低い」項目を後期の課題ととらえ、来年度の教育活動に生かしていきたいと考えています。

また、自由記述欄に記入していただいた保護者・地域の皆様方の貴重なご意見、ご感想を真摯に受け止め、よりよい明徳小学校にしていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

保護者アンケートより (どの項目も「わからない」が数パーセントあります。)

質問	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
子どもが、授業の中で、子どもが自ら思考・判断し、表現すること	11.4%	66.7%	18.1%	1.8%
子どもが、音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること	11.6%	65.6%	18.6%	0.5%
子どもが、言語活動（読み聞かせなど）を通して、伝え合う力を身に付けること	21.0%	68.4%	8.6%	0.8%
子どもが、伝統と文化を受け継ぎ、地域と共に豊かな体験を通した学習をすること	9.6%	67.9%	18.3%	1.2%
学校が、関連読書・朝読書・読み聞かせなど図書館教育の充実をすること	20.2%	66.7%	10.1%	0.5%
子どもが、授業でわかる喜びと学ぶ楽しさを実感すること	15.5%	66.7%	12.0%	0.5%
子どもが、進んであいさつをすること	16.3%	55.4%	25.8%	1.8%
子どもが、くり返し最後までやりぬこうすること	12.3%	53.8%	30.7%	1.7%
子どもが、命を大切にし、健康で体力のある体をつくること	11.1%	58.7%	26.6%	0.9%
学校が、人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切にした教育活動に取り組むこと（にこにこデーの設定）	26.6%	64.3%	7.0%	0%

子どもが、伝統文化・芸術・自然などの出会いを大切にした豊かな体験をすること	<u>15.6%</u>	<u>66.6%</u>	9.7%	1.1%
子どもが、きまりや約束を守って生活すること	<u>21.4%</u>	<u>67.8%</u>	7.5%	0.5%
子どもが、楽しく学校に通うこと	<u>21.6%</u>	<u>66.6%</u>	8.2%	0.9%
学校が、清潔で美しい学校環境を整えること	<u>31.0%</u>	<u>63.4%</u>	4.6%	0.3%
学校が、学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えること	<u>30.2%</u>	<u>62.2%</u>	2.3%	1.7%
保護者が、教職員へ気軽に質問や相談がしやすいこと	<u>25.2%</u>	<u>66.6%</u>	6.5%	0.2%

(分析) どの項目も、「重要である」または「やや重要である」と思われています。85%以上の方が、実現できていると思われている項目は、「子どもが、言語活動（読んだり、書いたり、話したりする活動）を通して、伝え合う力を身に付けること」「学校が、関連読書・朝読書・読み聞かせなど図書館教育の充実をすること」「子どもが、きまりや約束を守って生活すること」「子どもが、楽しく学校に通うこと」「清潔で美しい学校環境を整えること」「学校が、学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えること」「保護者が、教職員へ気軽に質問や相談がしやすいこと」の7項目です。前期とほぼ変わりない項目数でした。その中で、前期よりアップした項目が3つあります。言語活動に関することと、読書に関することと、きまりや約束に関することです。

言語活動に関することは、本校の研究でも力を入れているところで、その成果が出ているのではないかと考えます。読書に関することは、自学自習の力をつける意味で、従来から粘り強く取組んでいます。きまりや約束に関することは、アップはしているものの、まだまだ守れていない面も見られるので、来年度、「学校のきまり」をよりわかりやすく、具体的に示すなどして、引き続き取り組んでいきたいと思います。

反対に実現度が70%以下だと感じられている項目は、「子どもが、くり返し最後までやりぬこうとすること」「子どもが、命を大切にし、健康で体力のある体をつくること」の2項目です。最後までやり抜く力は、以前からの課題であり、なかなか身に付きにくい面がありますが、達成可能な目標をもたせ、達成できれば励ますことで、子どもたちの意欲を持続させていきたいと考えます。命を大切にする項目が、70%以下なのは、とても残念な結果です。冬の寒い時期に取ったアンケートなので、外で遊ぶ様子が見られないことが影響しているのかもしれません。

児童アンケートより

質問	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
授業中、自分から進んで学習していますか。	<u>32.2%</u>	<u>48.8%</u>	<u>15.5%</u>	<u>1.5%</u>
学校での学習は理解できていますか。	<u>55.5%</u>	<u>39.0%</u>	<u>5.0%</u>	<u>0.4%</u>
読んだり、書いたり、話したりする力がついていますか。	<u>43.0%</u>	<u>46.0%</u>	<u>10.1%</u>	<u>0.8%</u>
思ったこと、考えたことを相手に伝えていますか。	<u>36.3%</u>	<u>45.1%</u>	<u>15.6%</u>	<u>3.0%</u>
進んで読書をしていますか。	<u>48.2%</u>	<u>28.7%</u>	<u>16.9%</u>	<u>6.1%</u>
地域と人を大切にし、地域に学ぶ学習に進んで取り組んでいますか。	<u>53.9%</u>	<u>37.4%</u>	<u>7.6%</u>	<u>1.1%</u>

自分から進んでいきたいと思いますか。	<u>5 5 . 5 %</u>	<u>3 1 . 5 %</u>	<u>1 0 . 1 %</u>	<u>2 . 9 %</u>
くり返し最後までやりぬくことができていますか。	<u>5 0 . 8 %</u>	<u>4 0 . 3 %</u>	<u>7 . 6 %</u>	<u>1 . 3 %</u>
命を大切にし、安全に過ごせていますか。	<u>7 6 . 7 %</u>	<u>2 0 . 4 %</u>	<u>2 . 7 %</u>	<u>0 . 2 %</u>
健康に気を付けて適度な運動をしていますか。	<u>6 6 . 7 %</u>	<u>2 4 . 3 %</u>	<u>7 . 7 %</u>	<u>1 . 4 %</u>
にこにこデーの日を意識し、クラスの人を大切にしていますか。	<u>5 5 . 8 %</u>	<u>3 7 . 4 %</u>	<u>5 . 3 %</u>	<u>1 . 4 %</u>
学校のきまりを守っていますか。	<u>4 3 . 9 %</u>	<u>4 6 . 6 %</u>	<u>8 . 4 %</u>	<u>1 . 1 %</u>
学校で楽しく過ごしていますか。	<u>7 2 . 2 %</u>	<u>2 0 . 8 %</u>	<u>5 . 1 %</u>	<u>1 . 9 %</u>
そうじや給食など当番活動をがんばってしていますか。	<u>6 8 . 1 %</u>	<u>2 6 . 5 %</u>	<u>4 . 7 %</u>	<u>0 . 7 %</u>
先生にいろいろなことを話せていますか。	<u>4 5 . 7 %</u>	<u>3 2 . 9 %</u>	<u>1 5 . 1 %</u>	<u>6 . 3 %</u>

(分析) ほとんどの項目で、80%～85%以上の児童ができていると答えています。一番実現率が良かったのが、「命を大切にし、安全に過ごせていますか。」の項目です。ただ、保護者のアンケート結果と差があることと、学校内では、廊下を走ったり、雨の日に校舎内で遊んだりしている児童が見られ、やや実態との違いを感じます。一番実現率が低かったのが、「進んで読書をしていますか。」の項目です。この項目も、保護者のアンケートと差があります。子どもたちの生活の中に、まだまだ読書をする習慣が根付いていないと考えられます。

「地域と人を大切にし、地域を学ぶ学習に進んで取り組んでいますか。」の項目は、前期に比べてアップしています。本校の子どもに付けたい力を校内研究の柱に据え、以前から行ってきた明徳農園、わきの山、岩倉川など地域での体験活動を生活科、総合的な学習の時間の学習に系統的に位置付けました。豊かな体験をさせていただいている地域の方への思いに触れることで、感謝の気持ちが芽生え、自分たちで何ができるか考えて、子どもたちが日常的に実践していく姿も見られるようになりました。

教職員アンケートより

質問	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
授業の中で、子ども自ら思考・判断し、表現すること	<u>5 . 6 %</u>	<u>6 6 . 1 %</u>	<u>2 2 . 8 %</u>	0 %
音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること	<u>1 5 . 4 %</u>	<u>6 1 . 5 %</u>	<u>2 3 . 1 %</u>	0 %
言語活動（読んだり、書いたり、話したりする活動）を通して、伝え合う力を身に付けること	<u>5 . 9 %</u>	<u>6 0 . 8 %</u>	<u>2 7 . 4 %</u>	0 %
伝統と文化を受け継ぎ、地域と共に豊かな体験を通した学習をすること	<u>1 5 . 4 %</u>	<u>7 6 . 9 %</u>	<u>7 . 7 %</u>	0 %
関連読書・朝読書・読み聞かせなど図書館教育の充実をすること	<u>7 . 7 %</u>	<u>7 6 . 9 %</u>	<u>1 5 . 4 %</u>	0 %
授業でわかる喜びと学ぶ楽しさを実感すること	<u>5 . 6 %</u>	<u>6 6 . 1 %</u>	<u>2 2 . 8 %</u>	0 %

進んでいきつをすること	7. 7%	53.8%	<u>30.8%</u>	<u>7. 7%</u>
くり返し最後までやりぬこうとすること	<u>7. 1%</u>	<u>85.7%</u>	7. 1%	0%
命を大切にし、健康で体力のある体をつくること	7. 7%	69.2%	<u>23.1%</u>	0%
人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切にした教育活動に取り組むこと（にこにこデーの設定）	<u>8. 3%</u>	<u>83.3%</u>	0%	0%
伝統文化・芸術・自然などの出会いを大切にした豊かな体験をすること	11.1%	66.7%	16.7%	0%
きまりや約束を守って生活すること	<u>16.7%</u>	<u>75.0%</u>	8. 3%	0%
楽しく学校に通うこと	<u>14.3%</u>	<u>70.7%</u>	15%	0%
清潔で美しい学校環境を整えること	0%	88.9%	0%	0%
学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えること	<u>7. 1%</u>	<u>78.6%</u>	14.3%	0%
教職員へ気軽に質問や相談がしやすいこと	<u>6. 3%</u>	<u>78.3%</u>	9. 3%	0%

(分析) 実現度が高かったのが、「伝統と文化を受け継ぎ、地域と共に豊かな体験を通した学習をすること」「人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切にした教育活動に取り組むこと（にこにこデーの設定）」です。「伝統と文化～」については、児童の分析にも触れましたが、年間を通して教職員も意識をもって取り組んだ結果が表れているのではないかと考えます。また、「人を思いやる～」については、今年は毎月25日を「にこにこデー」と位置付け、道徳や人権にかかる取組を継続的に行ってていることが、このような結果につながったと考えられます。反対に実現度がかなり低かったのが、「言語活動」「あいさつ」の項目です。「言語活動」の項目は、どの教科においても必要となる力なので、授業改善を含めて、実現度を上げる努力をしていく必要があります。「あいさつ」の項目は前期よりも少しアップしているものの、低い結果が出ています。ただ、前期に比べて、全体的に実現度が5%～10%アップしており、一定の成果が出たと思われます。指導している立場ですので、どうしても厳しめの評価になりがちですが、どの項目についても実現度を上げる努力を今後もしていく必要があります。

地域アンケートより (今年度は記述で回答していただいております。)

- 幸いにして、隣接地に岩倉図書館が立地しているので、大いに利用し、学力、ひいては読書力を身に付けてほしい。
- 保護者・児童・教員などの評価の差が出るのは、各自の立場で出た答えであるから、思わない項目は、重点的に向上をめざし改善に努めてほしい。文化面では、地域文化・伝統文化・音楽鑑賞などの体験の機会が多いほど良い結果が出ると思う。
- 子どもたちと接していると、きっちりとした教育をされていることがよくわかります。先生方も若い世代と変わり、私たちとは異なるところもあるかと思いますが、子どもたちを導く思いはどの時代でも同じだと感じています。私たちができることで少しでもお役にたてれば幸いです。
- 豊かな心、健やかな体についてですが、この部分は、学校と家庭（地域を含む）の両方での対応が必要かと思います。すべてを学校でやることは無理ですし、ある意味本来の型から考えると不自然。親御さん、先生、友人すべての愛情が豊かな心を育むことにつながると感じます。

○社会の基本的な事柄である、現場の指導をより一層充実させてほしい。挨拶問題は、各家庭の「しつけ」によって改善されると思う。いじめ問題も早くから取り組まれて心強く思う。「にこにこデー」の取組にて道徳人権教育の充実を願う。

○わきの山の授業を取り入れてくださり、地域の方や企業の方々、直接作業は関われない老人クラブの方も学校の取り計らいのおかげで、すべてがつながる活動になっていると感じました。

総括

②確かな学力

本年度は、本校の子どもたちにつけたい力（伝える力・表現する力）と言語活動の「ねらい」を明確にした授業を展開することを重点に取組を進めてまいりました。また、生活科や総合的な学習の時間では、明徳農園、わきの山、岩倉川の活動など、地域の自然を生かし体験活動を大切にした取組を地域の方をゲストティチャーに招いて行いました。「音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること」については、算数タイムや国語タイムの活用、国語の指導では、「明徳ことばんく」と称して、学年に応じて言語事項を個人ファイルに綴じていき、語彙数等の蓄積・活用を図ってきました。

③豊かな心・健やかな体

「明徳小学校いじめ防止基本方針」の策定と共通理解（見逃しのない観察、手遅れのない対応、心の通った指導）を進めました。今年度から毎月25日またはその前後の日に「にこにこデー」を設定し、その日には、人間関係を築くことをねらいとして、道徳教育、人権教育の充実を図ってまいりました。また、10月の参観日には「子育てで大切にしたいこと」をテーマに大谷大学の教授を招いて講演会を実施し、豊かな人権感覚を育むための保護者懇談会を行いました。さらに、今年度は感性と情操を育む体験活動の充実を図るために、いくつかの取組を実施しました。

「文化芸術による子どもの育成事業（巡回）」では、大阪フィルハーモニー交響楽団の生演奏を聴きました。また、「南極クラス」、3年生の「非行防止教室」、6年生の「ケータイ教室」も実施しました。安全面におきましては、シェイクアウト訓練を含めまして、年間10回の避難訓練を行いました。来年度も、「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」という京都市の理念のもと、あらゆる教育活動の中で豊かな心・健やかな体の育成を図っていきたいと思います。

④学校・保護者・地域の連携

「学校の様子を伝えること」については、一定評価をいただいております。HPの写真の状態（ぼやけているなど）についてご意見がありましたので、改善していきたいと思います。また、記述の中でも、ホームページのアップ数が増えたことについて評価いただいています。また、学級だよりも保護者の要望が強いので発行回数が増えるように取り組んでいきたいと思います。

⑤保護者アンケートの自由記述欄についてのまとめ

①本校の伝統文化教育の取組について

取組に対して、ご理解ある多くの感想や評価をいただきました。ありがとうございました。

○自分の生まれ育っている日本について、日本人として身に付けていってほしいものだと思っています。子どもたちが将来、心豊かになれるよう、色々な伝統文化に触れて育てることは、大切なことだと思っています。

○明徳農園やわきの山での体験学習は、自然豊かな岩倉ならではの大変貴重な勉強ができると思っています。地域の先生のご指導の下、自分たちの手で世話をし、収穫できたことで、食べ物に対する見方や意識が変わったと思います。

他多数

②その他

- ・体育の時の下着着用についてのご意見がありました。冬場であっても、体育では汗をかくので、汗をかいた体育の服は着替えるように指導しています。寒い場合は、上着を着用し、温かくなれば脱いでいくように指導しています。
- ・なかなか挨拶が定着しないというご意見がありました。挨拶については、学校でも定期的に指導していますが、ご家庭でのお声かけもお願いしたいです。今後も、ご家庭と学校と両輪で取り組んでいければと考えています。
- ・トイレが汚いというご意見がありました。北校舎のトイレが新しくなったのですが、トイレットペーパーの使い方がよくないのと、トイレの床の材質の関係で、水が使えないで清掃しにくい面があります。業者に入ってもらったり、専用のモップを使ったりすることで美しく保っていきたいと思います。
- ・個人懇談会の日程についてご意見がありました。いろいろな考え方があると思いますが、本校では、長期休業の前（7月と12月）に個人懇談会を実施し、その時点での成果と課題についてお話ししています。学校とご家庭とが成果と課題を共有し、連携しながら取り組んでいき、通知票＜結果＞（10月と3月）につなげたいと考えています。
- ・学習発表会についてクラスごとの発表を希望するというご意見が複数ありました。学校だよりでもお知らせしましたが、本年度は「学習の成果を発表する。」という意味で内容を見直し、低学年も最後まで楽しんで鑑賞できる時間帯に実施しました。学年でのまとまりを重視した取組にしたいと思っておりますので、ご理解をお願いいたします。
- ・二足制についてのご意見がありました。校舎が二足制の建て方にはなっておりませんので、無理は生じるかと思います。しかし、二足制にする前と比べれば、埃や砂は随分違うと聞いておりましすし、PTAで購入していただいた渡り廊下の人工芝マットも砂が上がるのを防いでおります。清掃指導を十分にすること、二足制を徹底することなどで改善していくたいと思います。上靴は滑りにくく、日頃から体育館シューズ使用を奨めております。
- ・放課後の学習についてのご意見がありました。休んでおられて、図工の作品などを放課後教室で行う場合、いつもより下校が遅くなることを前もってご家庭にお知らせするように徹底していくたいと思います。
- ・部活動を盛んにしてほしいというご意見がありました。予定表を発行し、急な休部にならないようにしてきました。しかし、教員の研修のために休部の重なる月があり、子どもたちに残念な思いをさせているのも事実でしょう。京都市小学校部活動実施要項に沿いながら、今後も改善の努力をしてまいります。

たくさんのご意見本当にありがとうございました。このような貴重なご意見を大切にしながら、明徳小学校の教育を進めてまいりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願ひいたします。